



アイデアの逸品 2018年11月 初冬号 Vol.19

切らずに畳んで作る リボンのコースター

菅原 順子

■ 作り方

1. 18×18cm に切った布の裏に、写真のように案内線を引く。
2. ①②③④のラインを山折り、①②③④のラインを谷折りにして重ね、まち針で押さえて、しつけをする。
3. 中央部分の膨らみを、内側に入れ込む。
4. 交点2か所(★)を少しだけつまんで縫い、結んでおく。
5. 畳んだ部分を開くと、交点(☆)が見える。
6. 交点(☆)を結びとめた交点(★)に合わせるように折り畳む。

7. 裏からアイロンをかけ、落ち着かせる。
8. 表に返し、布が重なっていない部分に、写真のように8×8cmの配色布の角を切り落として差し込む。
9. 布用のりでリボン部分を仮どめする。
10. 15cm長さの蛇腹テープ2本をはさんでミシンで押さえる。
11. 14×14cmの裏布を中表に重ね、返し口を残して縫う。
12. 返し口から表に返し、返し口をとじてでき上がり。

撮影／白井由香里 森谷則秋
スタイリング／田中まき子



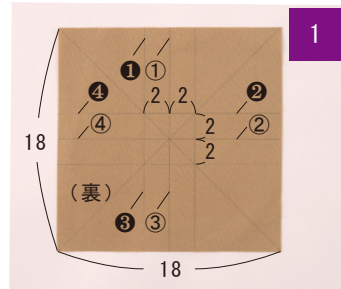
長さ15cmの蛇腹テープ2本をはさんでミシンで押さえる。



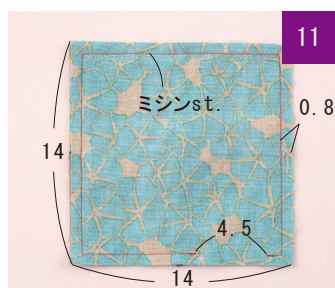
裏からアイロンをかけ、落ち着かせる。



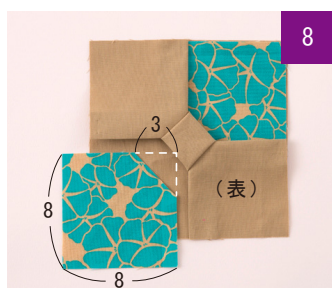
交点2か所(★)を少しだけつまんで縫い、結んでおく。



18×18cmに切った布の裏に、写真のように案内線を引く。



14×14cmの裏布を中表に重ね、返し口4.5cmを残して縫う。



表に返し、布が重なっていない部分に、写真のように8×8cmの配色布の角を切り落として差し込む。



畳んだ部分を開くと、交点(☆)が見える。



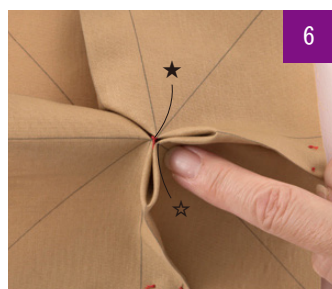
①②③④のラインを山折り、①②③④のラインを谷折りにして重ね、まち針で押さえて、しつけをする。



返し口から表に返し、返し口をとじてでき上がり。



布用のりでリボン部分を仮どめする。



交点(☆)を結びとめた交点(★)に合わせるように折り畳む。



中央部分の膨らみを、内側に入れ込む。